

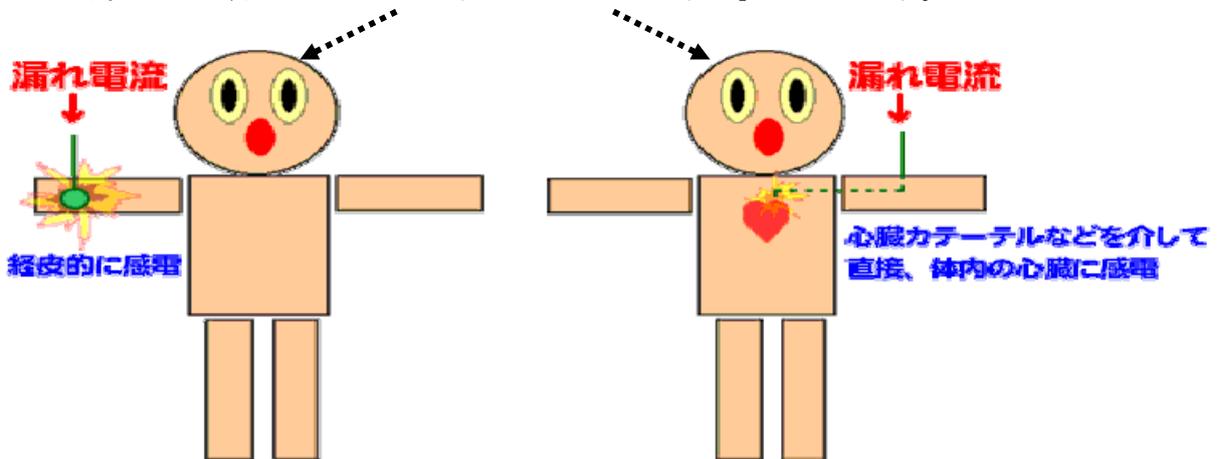
臨床工学技士通信

Jul/2006

初めまして and お久しぶりです。臨床工学技士(以下CE)の渡邊です。(MEは正式名称や通称ではないのですが、MEの方が通用するので使用していますが…)ところで「CE」って何をやる職種だか分かりますか?「機械屋」、「なんでも屋」など、いろんな考え方があるみたいですが、残念ながら少し違います。CEは「**医師の指示の下に、生命維持管理装置の操作 及び 保守点検を行なう**」医療職です。じゃ生命維持管理装置って?



今後は皆さんに、ME 機器を少しでも身近に、そして安全に接して頂く為に「CE 通信」を発刊していきたいと考えています。今回は「**マクロショックとマイクロショック**」についてです。



皮膚を介して感電した場合「マクロショック」
日常的にも経験する可能性がある感電

身体の中に留置したカテーテルなどから直接心臓へ感電した場合「マイクロショック」病院など限定された環境でのみ起こりうる可能性がある感電

<人体の電撃反応 (交流電流・1 秒間通電) >

電撃の種類	電流値	人体反応
マクロショック (体外電流)	1mA	ビリビリ感じる(最小感知電流)
	10mA	行動の自由を失う(離脱限界電流)
マイクロショック (体内電流)	100mA	心室細動が起こる(マクロショック心室細動電流)
	0.1mA	心室細動が起こる(マイクロショック心室細動電流)